

教育事務所	担当地区	氏名	所属・職業
会津	両沼	本田昇	県立若松女子高等学校
	耶麻西部	佐藤重吉	高郷村立高郷第三小学校
	耶麻北部	佐原義春	熱塩加納村教育委員
	耶麻東部	渡部好昭	県立猪苗代高等学校
南会津	南会津西部	安藤正教	南郷村史編さん室
	南会津東部	細井敬介	奥会津地方歴史民俗資料館運営委員
相双	相双北部	石原敬彦	県立相馬女子高等学校
	相双中部	玉川一郎	県立原町高等学校
	相双南部	山田廣	浪江町立浪江中学校
いわき	いわき北部	木暮幸雄	県立磐城高等学校
	いわき南部	渡辺一雄	いわき市立内郷第一中学校

昭和61年度文化財パトロール実施件数

教育事務所	地区	市町村数	パトロール対象箇所数	管内計	パトロール実施件数(年2回)
県北	福島	1	27	81	162
	伊達	9	27		
	安達	7	27		
県中	郡山	1	32	116	232
	岩瀬	5	29		
	石川	5	28		
	田村	7	27		
県南	西白河	7	30	59	118
	東白川	5	29		
会津	北会津	4	26	135	270
	両沼	5	26		
	耶麻西部	4	28		
	耶麻北部	4	30		
	耶麻東部	4	25		
南会津	南会津西部	4	17	35	70
	南会津東部	3	18		
相双	相双北部	4	22	70	140
	相双中部	3	25		
	相双南部	7	23		
いわき	いわき北部	1	27	54	108
	いわき南部	1	27		
計	21	90	550	550	1,100

② 文化財保護指導者講習会

ア 趣 旨

文化財に関する知識の普及と愛護精神の高揚を図るため、文化財保護について指導的立場にある関係者に対し文化財に関する専門的事項について講習を行い市町村における文化財保護行政の進展に資する。

イ 期日及び会場

昭和61年7月30日～31日 福島いこいの村「なみえ」

ウ 講義及び講師

「日本民俗学の原点」

福島県文化財保護審議会委員 岩崎敏夫
「地名保存運動の成果と展望」

宮泉銘醸株式会社取締役社長 宮森泰弘
「民家園の運営」

福島市教育委員会主事 柴田俊彰
「民俗芸能の継承と発展」

国立歴史民俗博物館教授 小島美子
「浪江町の文化財」

福島県立原町高等学校教諭 玉川一郎
「地域研究の方法と課題」

いわき地域学会代表 里見庫男
「横穴墓を考える」

国学院大学文学部教授 乙益重隆

エ 現地研修

権現堂城跡ほか

2 文化財保存調査の推進

① 文化財基礎調査(山岳信仰調査)

文化財の保護と指定推進の資料とするため、昭和61年度より3年連続で調査を実施している。

昭和61年度 中通り、浜通り地域の悉皆調査

昭和62年度 会津地域の悉皆調査、中・浜通り地域の二次調査

昭和63年度 会津地域の二次調査、報告書刊行

専門調査員 県文化財保護審議会委員

岩崎敏夫

② 諸職調査

県内各地に伝承されてきた生活用具、用品等を製作する伝統的技術は、地域に根ざした無形の民俗文化財として、価値の高いものである。これらの技術をもった職人の職種について、昭和60年度より2年連続で調査し、記録する。

昭和60年度 90種調査

昭和61年度 70種調査 報告書刊行

専門調査員 県文化財保護審議会委員

岩崎敏夫

同 高瀬喜左衛門

いわき短期大学学長 佐藤次郎

③ 中世城館跡調査

近年、開発行為により、影響が懸念される中世の城、館、屋敷、砦、烽火台、物見台跡等を中心とする関連遺跡について、位置、規模、遺構の残存状況、周辺の歴史的状況等について、昭和60年度より3年連続で調査し、記録保存を図る。